

第5学年1組 防災教育活動案

第3時限 5年1組教室・理科室 指導者 名倉 春美

1 単元 大地震に備える ― いざという時のために ―

2 目 標

- (1) 地震防災について関心を持ち、防災への意識を高めることができる。
- (2) 災害に対する備えや身の守り方について考え、災害時における適切な行動を身につけることができる。
- (3) 地震防災について調べ、自分の考えを明らかにしたうえで、その考えを他に広めることができる。
- (4) 地震防災に関する資料・体験をもとに、地震防災についての理解を深めることができる。

3 単元にかける願い

5年生の子どもたちは、昨年度より地震防災教育を受けており、「花小防災フェスタ 2003」では、家族と共に、オリエンテーリングをしながら消火栓を探したり、学校では地震の揺れが体験できるナマズ号に乗って揺れを体験したりする等、体感を通じた学習をしている。

この単元では、大地震から身を守るための物心両面での備えやいざという時の的確な対応について、日頃から家庭や学校で話し合い、地震防災についての理解を深めていきたいと考える。そのために、まず、「地震防災って？」というところから入り、それぞれの地震防災について興味・関心のあることを図書室の本やインターネット、聞き取り等で調べ、ポスターセッションの形式で児童・保護者、そして、消防署員の方に発表し、アドバイスを受ける。西尾市も東海地震の防災対策強化地域に指定され、愛知県防災対策室から発表された「危険予測マップ」でも、本校学区は県内でも特に危険度が高い地域であることがわかった。「地震はこの地域には起こらないだろう」とか「災害は他人事」ととらえがちな意識から、「自分たちの住んでいる地域も大地震が起きる可能性がある」というように身近な問題としてとらえさせたい。さらに、大地震発生時の状況を想定することにより、災害に対する備えとしてどんなことが大事か、どのようにすることが自分の命を守ることに結びつくのか考えさせたい。そして、家庭での話し合いをもとに学級における防災会議の開催へとつなげていきたい。

学校・家庭との連携を密にし、地震災害から身を守る学習を通し、人を思いやり、支え合う豊かな心が育ってくれることを願う。

4 学習計画（10時間完了）

- (1) 「地震防災って？」興味・関心のあることを調べよう (2時間)
- (2) 地震防災対策を考えよう (3時間) 本時2/3
- (3) 「花小防災フェスタ 2004」に参加して、より意識を高めよう (4時間)
- (4) 5年1組防災会議を開き、学習のまとめをしよう (1時間)

5 本時の学習

(1) 目 標

- ・地震防災についての調べ学習から得た考えを発表したり、友だちの意見を聞いたり、また、専門家の話を聞くことにより、防災意識を高めることができる。
- ・地震が起きたときの危険性について理解し、具体的な安全対策を考えることができる。

(2) 準 備

- ・教師 … ワークシート アドバイスカード
- ・児童 … 地震防災について調べてまとめたもの

(3) 展 開

児 童 の 活 動	教 師 の 手 だ て
<p>1 本時のめあてを知る。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>地震防災について知り、安全な対策を考えよう。</p> </div> <p>2 地震防災について調べてまとめたことを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・阪神淡路大震災の災害と備え ・地震は、なぜ起きるか？断層について ・もし地震が起きたら・・・非常持ち出し袋 ・防災グッズ ・地震が起きたら何が起きる？ ・東海地震について ・マグニチュード・震度 等 <p>3 消防署の方のお話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「危険予測度マップ」から、西尾市の様子をつかみ、危険度が高い地域であることを知る。 ・ポスターセッションでの発表内容から、アドバイスや補足説明を聞く。 ・質疑応答をする。 <p>4 我が家に必要な防災対策として、「僕たち、私たちの提言」を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに提言と本時の授業で分かったことを書く。 	<p>・ポスターセッションの形式で、クラスの半分のグループが教室と理科室に分かれて発表する。残りの半分は、前時に発表を済ませておく。それぞれの発表についてアドバイスカードを記入する。</p> <p>・保護者にも参加してもらい、アドバイスカードを記入してもらおう。</p> <p>・消防署の方から西尾地区が危険度が高い地域であることをおさえ、特に予想される災害の状況について、また、そのときの具体的な対応策についても話をしていたく。</p> <p>・児童から保護者へ伝えるという意味でも、児童が考えた防災対策と分かったことをワークシートに記入し、本時のまとめとする。</p>

(4) 評 価

- ・地震が起きたときの危険性を知り、より安全な防災対策を考えることができたか。

(発表の様子・ワークシート)